

# 地球科学輻合ゼミナール

## (2013年度 前期 第1回)のご案内

### 海のすがた

秋友 和典

京都大学 大学院 理学研究科 地球物理学分野

海洋には1センチメートル未満から1万キロメートルに及ぶ空間スケールと1秒未満から1千年に及ぶ時間スケールを持つ流れが共存し、相互に影響を及ぼし合いながら地球規模の循環場を形成し、熱・水などの輸送を通して地球気候を決定づけている。現在の海の姿を概観するとともに、流れの駆動源や海水の特性に注目して地球規模の海洋循環について考える。

4月17日(水) 午後4:30~午後6:00

場所: 理学研究科6号館 303号室